

令和7年度城東中学校区小中一貫教育

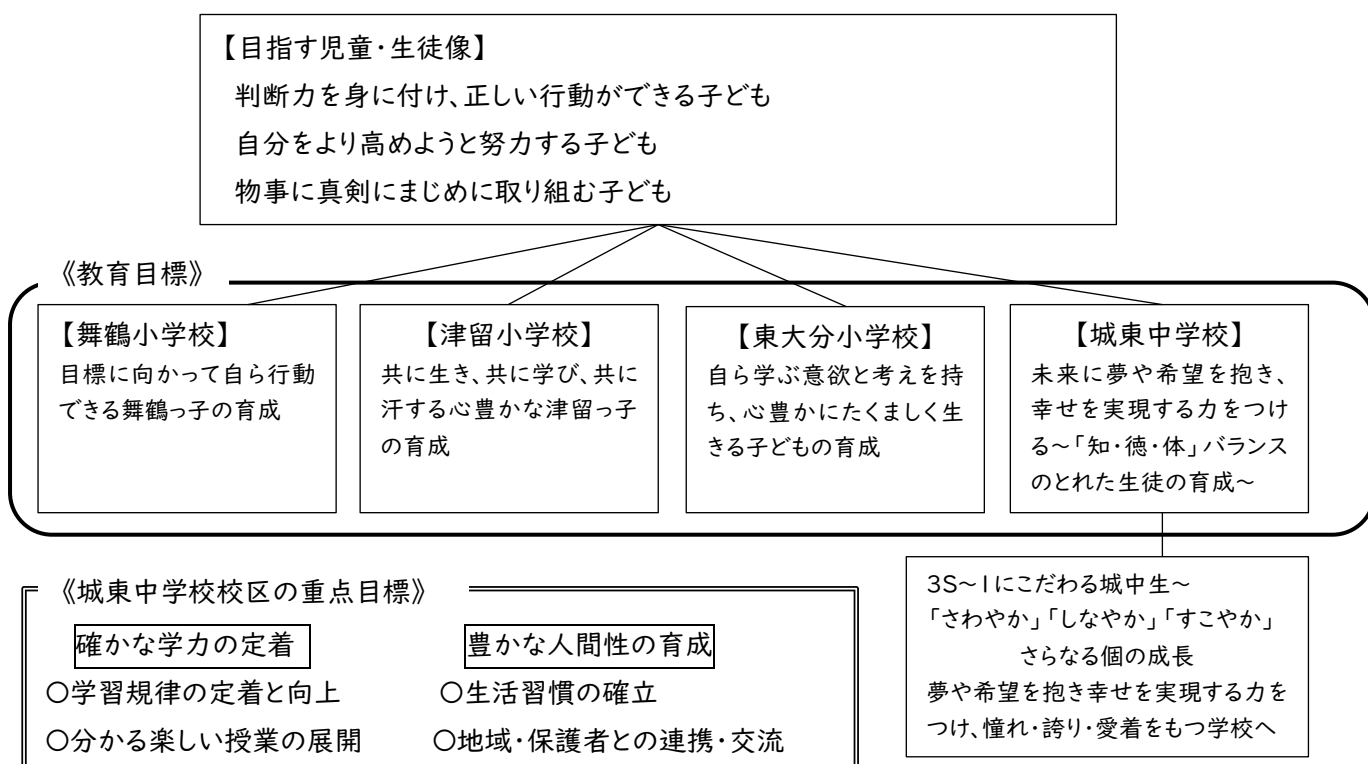
1.ねらい

- 1)「生きる力」の柱となる「豊かな心」、「確かな学力」、「健康な心身」を育むため、小中学校教職員が目指す児童生徒像や取り組み及び育てたい資質能力の共有を図る。
- 2)各教科等における「発達段階に応じた育てたい資質能力」を基に、9年間を通して系統的・連続性のある質の高い教育活動を実践していく。
- 3)合同行事や交流活動により、児童生徒が共に活動する機会を充実する。
- 4)不登校、問題行動、生徒指導上の諸問題の未然防止及び解決を図るため、課題を共通理解し、小中学校教職員間の連携・協働を深め、統一性・一貫性のある指導を実践する。
- 5)家庭や地域社会への積極的な情報発信に努め、地域・保護者との連携を強めていくことで教育活動の充実を図っていく。

2.小中連携・一貫教育の取組内容

- 1)小中学校教職員の合同研修会の開催
- 2)互見授業、公開研究会を通じた小中学校間の授業交流
- 3)学校行事や地域活動における児童生徒の交流
- 4)保護者・地域への情報発信(「小中一貫だより」の発行)
- 5)その他小中連携・一貫教育(小・小連携も含む)に関すること

3.目指す児童・生徒像と育てたい資質・能力



4. 研究主題および主題設定の理由

1) 研究主題

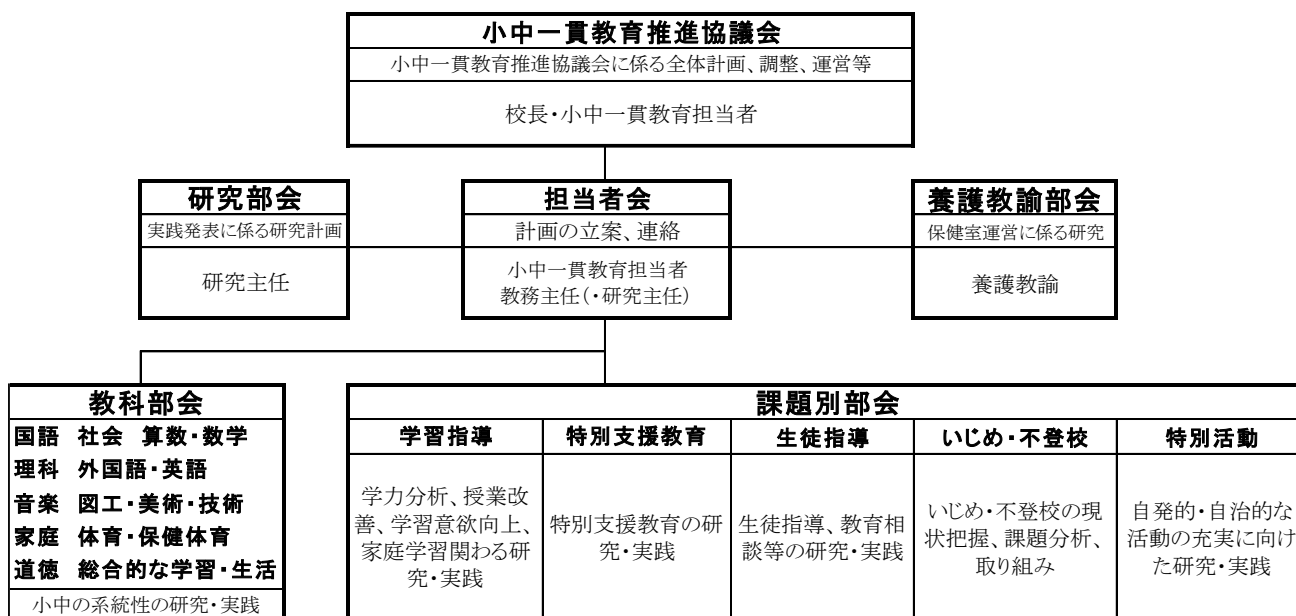
9年間を見通した確かな学力・豊かな人間性の育成
～わくわくする学び・にこにこする場を通して～

2) 主題設定の理由

三小一中学校からなる城東中学校区では、昨年度研究発表校として実践を発表しており、本校区の実態から、自己肯定感や自己有用感を高め、主体的に学ぶ児童生徒の育成を目指した 9 年間を見通した系統的な教育課程の実施、改善を図ってきた。

本校区の児童生徒は、明るく素直で、行事に真剣に取り組むことができる一方、学習に対して受け身で、主体的に取り組むことや自分の考えを伝えることが苦手である。そこで、「9 年間を見通した確かな学力・豊かな人間性の育成」を主題に設定する。「確かな学力」の育成では、学習規律の定着や分かる授業の展開を中心に研究を進める。副主題に掲げる「わくわくする学び」とは、「興味がわく」「自分の考えがわく」「話し合い活動がわく」「知識がわく」の4つを授業の中に位置付けることで、主体的・協働的に取り組む姿を目指すものである。また、「豊かな人間性」の育成では、生活習慣の確立を軸に、地域と連携して児童生徒を育むことを目指していく。副主題「にこにこする場」とは、一人一人が安心して生活し、認められる学校を指す。児童生徒の自己肯定感を高め、いじめ・差別を許さない心の育成を目指したい。

5. 組織



6. 年間計画

月	担当者会・推進協議会	合同研修会・互見授業	その他
4			
5	第1回担当者会(5/9) 第1回推進協議会(5/16) ・今年度の方向性 ・第1回合同研修会に向けて	第1回4校合同研修会 ・全体会 ・教科部会 ・課題別部会 (5/29 14:30-16:30)	地区運動会での交流
6	第2回担当者会(6/12)	第1回小中授業研【互見】 (6/12 木 14:35-城東中)	
7	第2回推進協議会(7/17) ・各校の取組報告(中間) ・第2回合同研修に向けて		
8		第2回4校合同研修会 ・総合的な学習(研修) ・教科部会 ・課題別部会 (8/5火 13:30-)	児童会・生徒会の交流
9		第2回小中授業研【発表】 (9/24 東大分小)	
10			小学校6年生授業・部活動見学会 ※時期未定
11			
12			
1	第3回担当者会議(1/30)	今年度のまとめ【各校実施】 (1月中)	
2	第3回推進協議会(2/5) ・今年度のまとめ ・次年度の方向性		新入生合同入学説明会 ※予定 (2/18 東大分 2/19 津留 2/20 舞鶴)
3			新入生連絡会 ※予定 (3/12 東大分 3/13 津留 3/16 舞鶴)

○担当者会議・推進協議会

年3回・・・4校合同研修会の打ち合わせ ③今年度の集約・次年度に向けて

○4校合同研修会

年2回・・・①全体会・教科別部会(昨年度の流れ、共通理解)・課題別部会(今年度の課題と取り組み)

②課題別部会(取り組み状況などの情報共有)

○小中授業研

年2回・・・①中学校授業見学

②小学校授業見学、授業研究発表会(3校持ち回り R7 東大分→R8 津留→R9 舞鶴)

○事務局

R6 城東中→R7 津留小→R8 舞鶴小 →R9 東大分小→R10 城東中

小中一貫だより発行 R6津留小→R7 舞鶴小→R8 東大分小→R9 城東中 →R10 津留小